

去入協同會大阪支所 雜誌

（一）  
（二）  
（三）  
（四）  
（五）  
（六）  
（七）  
（八）  
（九）  
（十）

財團法人協同會大阪支所

大日本紡明石工場職工諸君に告ぐ

諸君は労働組合を組織し明石支部を創立した。所が會社は之を恐  
れ陰に陽に組合切崩しをやるに云ふので昨廿七日午後四時から神  
戸聯合會主事青柿善一郎、争議部長森口新一、梅野宗行、須方淺  
次郎、及明石支部長本田藤夫の五氏は會社の意嚮を質すべく支店  
長に會見を求めた支店長は用事があるに云ふので人事係主任松室  
重正氏が代襲つて應接することとなり約一時間に互つて意見を交  
換した。先づ青柿主事より來意を述べた

青 資本主義の現代では労働組合の生れることは水の低きに流る  
ること程必然的のものである然るに此會社では彼は壓迫がま  
しい事をするに云ふが一體あなたは此問題についてどう考へ  
てゐられますか

松 そうです労働組合の生れることは時代の趨勢です故に私の方  
では決して干渉や壓迫なことは致しません